

研究課題名	三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス ―手術部位感染症―
研究責任者名	兵庫医科大学 消化器外科 教授 内野 基
研究期間	2022 年 4 月 21 日～2024 年 3 月 31 日
対象者	2021 年 12 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の期間中、兵庫医科大学 消化器外科での手術後の感染が診断された患者さん。
目的・意義	術部位感染症患者さんより分離された原因菌に対する各種抗菌薬の感受性を測定し、原因菌の患者背景・地域別の分布及び感受性推移・耐性化動向を経年的に検討することにより、感染症化学療法の適正化を促進することを目的とします。本研究は日本化学療法学会、日本感染症学会、日本臨床微生物学会による三学会合同抗菌薬感受性サーベイランスとして実施されます。
方法	本研究は、本邦の様々な医療機関において消化器手術の術後の感染が診断され、膿、穿刺液、腹水、胆汁などから検出された <i>Bacteroides</i> 属、 <i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA, MSSA)、 <i>Enterococcus faecalis</i> 、 <i>Escherichia coli</i> 、 <i>Klebsiella pneumoniae</i> 、 <i>Enterobacter cloacae</i> 、 <i>Pseudomonas aeruginosa</i> などの菌株と診療録(カルテ)情報を調査して行います。菌株については、1 か所の外部検査機関に搬送し、各種抗菌薬の感受性について検査を行います。カルテから使用する内容は対象菌種、診療科名、担当医師、検体番号、年齢、性別、手術対象疾患、術式、手術手技コード、感染症(表層切開創感染、深部切開創感染、臓器/体腔感染)、検体採取日、検体、手術名です。本学の匿名化した個人情報とは当該成果の発表から 10 年間保管されます。送付した検体は代表機関、薬剤感受性測定施設において、5 年又は研究結果最終公表日から 3 年のいずれか遅い日まで保存されます。菌株を期限内に廃棄せず将来別の研究に使用する場合は、改めて倫理審査を受けた上で使用します。(個人を特定可能な情報は削除し、匿名化した上で提供します)
研究の実施体制	研究代表者 広島大学病院感染症科 研究代表者教授 大毛 宏喜 共同研究機関(研究責任者) 札幌医科大学(水口 徹)、東北大学大学院(海野 倫明)、防衛医科大学校(辻本 広紀)、慶応義塾大学(尾原 秀明)、東邦大学医療センター大橋病院(浅井 浩司)、国立病院機構東京医療センター(石 志紘)、東京慈恵会医科大学附属病院(石田 祐一)、厚生連高岡病院(羽田 匡宏)、愛知医科大学病院(三鴨 廣繁)、近畿大学医学部(木村 豊)、国立病院機構京都医療センター(畑 啓昭)、兵庫医科大学(内野 基)、松江市立病院(若月 俊郎)、産業医科大学(鈴木 克典)、北九州市立八幡病院(岡本 好司)、長崎大学病院(柳原 克紀)、鹿児島大学病院(川村 英樹) 研究事務局 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会 実務委員長 松本 哲哉 共同研究機関 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会 薬剤感受性測定機関 株式会社マイクロスカイラボ
兵庫医科大学の試料・情報の管理責任者	兵庫医科大学 消化器外科学講座 教授 内野 基

個人情報の保護について

「本研究に係わるすべての研究者は、「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守して実施します。調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に試料や情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1

T e l : 0798-45-6371

兵庫医科大学 消化器外科学講座 教授 内野 基

対応可能時間：平日 10 時～16 時 時間外は対応不可